

## 第4回 羽田空港の機能・施設等に関する検討会 議事要旨

日時：令和7年3月24日（月）10:30～12:00

場所：合同庁舎2号館 国土交通省会議室2B

### 議事要旨

- 事務局より、旧整備場地区の嵩上げ事業の進捗状況や事業後に造成される用地、駐車場の混雑緩和対策について説明し、造成される用地の使い方や講じようとしている混雑緩和対策について議論が行われた。
- 事務局作成資料に特段の異論は無く、当該資料記載事項及び今回の議論を踏まえつつ、それぞれ適切に対応していくことを確認した。

### （構成員からの主な発言）

#### <旧整備場地区関連>

- 旧整備場地区に今後生じる空き区画の用途について、特段の異論は無いが、貴重な用地であることは変わり無く、用地使用にあたっては慎重に判断されたい。
- 新規の利用等を考える際は、その利用者が提供するサービスを受ける者の営業に支障がないよう、スケジュール感に配慮しながら行うことが必要。
- 施設の配置等に関して、今回の旧整備場地区の用途といった短期・中期的なものと、羽田空港全体計画といった長期的なもの、双方考えていく必要があるだろう。

#### <羽田空港駐車場関連>

- 羽田はアクセス手段が豊富である分、自家用車で来ることの必要性（切迫性）がある旅客がきちんと使えるようなシステムにすべき。
- 公共交通利用に誘導する形になるため、料金設定については他のアクセス手段とも比較し、価格弾力性を見極める必要がある。また、送迎エリアを設定した際は、十分に広報・周知を実施し、うまく利用者を誘導することが必要。
- 混雑対策として示された案について、特段の異論は無いが、送迎エリアの検討や料金設定については、規模感や利用者数等を踏まえた上でまずは実験的に始め、効果的な水準を探るように進めていくのが良いだろう。

以上